

第22期第18回 佐賀県有明海区漁業調整委員会 議事概要

1 日 時 令和5年1月26日(木) 14時00分から

2 場 所 佐賀県水産会館「大会議室」

3 出席者 佐賀県有明海区漁業調整委員

会 長	西久保 敏
委 員	古賀 善治
”	井口 繁臣
”	中野 正利
”	古賀 昭洋
”	中島 龍
”	川下 始
”	竹下 泰彦
”	古賀 秀昭
”	井上 亜紀

4 臨席者 佐賀県有明海漁業協同組合

指 導 課 長 中島 光

指 導 課 糸山 亮平

佐賀県水産課

漁業調整担当係長 寺田 雅彦

佐賀県海区漁業調整委員会事務局

事 務 局 長 江口 泰蔵

主 事 本間 智希

5 議題及び議決事項

(1) 令和5年度刺網漁業等福佐相互入漁に係る許可方針(案)について(諮問)

⇒ 原案どおり承認された。

(2) 令和5年もがい特別採捕の許可方針(案)について(協議)

⇒ 原案どおり承認された。

- (3) ウミタケ調査操業の結果について（報告）
 - ⇒ 事務局から報告が行われた。
- (4) 佐賀福岡両県の漁業調整に関する協定書について（協議）
 - ⇒ 原案どおり承認された。
- (5) その他
 - ⇒ 事務局から次回委員会の日程等について説明が行われた。

6 各議題の説明者及び質疑応答の概要

(1) 説明者

- 議題1 本間主事
- 議題2 本間主事
- 議題3 寺田係長
- 議題4 江口事務局長

(2) 質疑応答等

【議題（1）について】

質疑なし

【議題（2）について】

質疑なし

【議題（3）について】

（古賀委員）浚渫、盛土等、以前漁場造成していたところに結構いましたけれど、今後そういう計画はありますか。

⇒（井口委員）ここ6、7年間は、盛土した場所には毎年生息しています。県に対してこういう事業を進めて欲しいという希望があります。

⇒（寺田係長）関係機関等には、話をしていますがなかなか盛土を作ったりするのは、関係者協議が非常に難しいところがあります。今のところ計画はありません。

（竹下委員）今回の実績を見て、少し上向いてきている感覚をお持ちか、やっぱりちょっと落ち込み気味か、感想を聞かせてください。

⇒（井口委員）去年は若干、増えたという感じを持っています。以前は横ばいと言うか、盛土した所だけ生息する時期もありました。海況や産卵時の条件とかで、その年によってかなり違います。

【議題（４）について】

（竹下委員）今までの提案ですので、簡単に進んでいくことはないと思いますが、少なくとも福岡県の事務方も、中島川の場所が特定してないのはおかしいと、特定しようという姿勢は感じています。

（井口委員）現状、有明海は厳しい状況になっていることを考えれば、お互いが県の了解をもらうことはあり得ないと思います。

⇒（江口事務局長）昔からの協定書であること、もし二枚貝がたった場合には入漁したいということで、３条、５条は残して欲しいという意見が委員さんだけでなく、漁協の組合員さんからも出ていと伺っています。